

【ノートックス・クリアーグリース】—ベルレイ社—

NSF H1 認証の食品・医薬品機械用グリース

1. 増ちょう剤：アルミニウムコンプレックスグリース
2. 特徴：無味無臭のクリアーな透明グリースです。
3. 使用温度範囲：-20～177℃ 基油粘度：104
4. 用途：食品機械のベアリング・スライド部に最適
5. 荷姿：0.8 l b (362 g) ジャバラ、35 l b ポリ缶



「高崎物語」 19

三学年のときのことだった。一〇号で書いた常山先輩から、

「サトウ、夏休み九州に遊びに来ないか、今俺の家大分だから」と、誘いの言葉をかけてもらった。当時、先輩の父が千代田生命の大分支店長をしており、市内に住宅があったからだ。

「えっ、ほんとですか。はい、喜んで行かせて貰います」

アルバイトで稼いだお金も、多少貯まってきたので二つ返事で応えた。勿論、九州は行ったことがなかったし従姉弟も広島に住んでいて、これは旅行のチャンスと思った。

東京駅を夕方出る寝台列車に乗って大分を目指した。走行距離一二四〇キロ、所要時間一七時間余りの長い旅だった。

初めて乗る寝台は、料金が一番安い三段ベッドの最上段で、とても暑かったことを覚えている。

◇ 白い洋風の建物と緑一面の芝

『九州・山陽の旅Ⅰ』

生の庭がマッチングした瀟洒な社宅は、これが保険会社支店長まで上り詰めた人のステータスシンボルなのだと思った。

一日大分市内を散策し、次の日は高崎山に生息するニホンザルを見学して、別府温泉に入った。

別府温泉では、別府湾が一望できる保険会社の保養寮に泊めていただき、優雅な時間を過ごさせていただいた。勿論地獄谷などの観光名所も、先輩と二人でゆっくりと見物させてもらった。

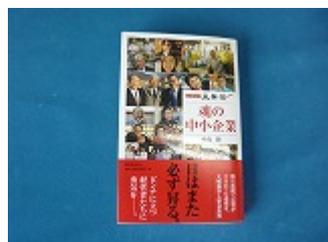
大分を離れる日がきた。先輩家族に別れを告げ、阿蘇山の外輪を経由する観光バスに乗り込んで熊本に向けて出発した。

バスを降り、世界最大のカルデラとその外輪の雄大な麓に立つたとき、わたしはまるで西部劇のワンシーンの中にいるような錯覚さえ覚えた。

加藤清正が築いた豪快で優美な熊本城も、わたしを魅了するの阿蘇山に負けてはいなかった。

熊本駅から次の訪問先・広島に向けて夜行列車に飛び乗った。

☆ あとがき ☆



「まいったなあ、仕事がないよ」機械加工のお客様、「売れないよ、去年の半分だよ」工具商のお客様、「公共工事請け負っても、赤字だよ」建設業のお客様、中小企業の生の声は悲痛な叫びに変わってしまいました。

朝日新聞に連載されていた中小企業の現状が、中島隆著「魂の中小企業」に編集されました。せめて、勇気と愛の心だけは失いたくないですね。